

ジオパーク的な西ノ島の楽しみ方

隠岐が世界ジオパークに認定されて約1年半が経ちます。認定の際、世界から高く評価されたのは、自然と人の生活に深い結びつきが今も残っていることでした。

例えば由良比女神社のイカ寄せの浜は、「イカが入りやすい入り江の地形」によるイカの打ち寄せを「伝説」によって説明し、またそれが文化や信仰にもなっていることに海外の審査員の方々は深く感心していました。

このような自然と人の生活のつながりは、風景や昔ながらの暮らしの中にいくつも見られます。

このコーナーでは、ジオパーク的に評価される西ノ島の身近な、当たり前の楽しみ方を紹介します。コーナーを進める中で、「こうした楽しみ方を取り上げて欲しい！」など要望がありましたら、お気軽にご連絡ください。



隠岐世界ジオパーク推進協議会

E-mail info@oki-geopark.jp

Tel 08512-2-9636 Fax 08512-2-9626

ご芳志

西ノ島町社会福祉協議会へ次の方々からご寄付をいただきました。謹んで厚くお礼申し上げます。

香典返しとして

金一封	下間 勇	様	宇 賀
金一封	安達 登美子	様	船 越
金一封	中谷 幸子	様	美田 尻
金一封	宇野 映子	様	松江 市
金一封	木村 寿子	様	大津
金一封	堀川 隆時	様	赤ノ江
金一封	齋藤 幸子	様	東京都

一般寄付として

戸籍の窓

(平成27年2月届出分)

おくやみ

(敬称略)

下間 ユキ	97歳	宇賀
渡 ヲト	100歳	浦郷
木村 信幸	97歳	大津
堀川 芳恵	84歳	赤ノ江
新宅 優子	59歳	物井

「ふるさと西ノ島基金わがごとく」に11名寄付を頂きました。

寄付者…1, 146名

平成26年度分 寄付金総額

一九,八四四,〇〇〇円

(平成27年2月末現在)

ありがとうございます。

財政課

船引運河の資料はありませんか？

西ノ島町が誇る船引運河は大正4年に完成し、今年で100周年を迎えます。中央公民館では10月に行われる産業文化祭において「船引運河開削100周年」の記念展示会を計画中です。現在、資料の収集作業をしています。つきましては、皆様から運河にまつわる資料を収集・展示し、船引運河のたどった歴史や価値を町民の皆様にお知らせします。お持ちでしたら貸出をお願いします。ご協力をお願いします。

- ①大正・昭和時代頃の写真（ネガやデータでもかまいません）
- ②文書（文献）③その他の資料

中央公民館 6-0171

にのしまいマイバッグキャンペーン実施中！
マイバッグを持つことは、ごみの削減や、それに伴う二酸化炭素などの温室効果ガスの削減、レジ袋の原料となる原油の節約（資源保護）へとつながります。
2月末現在、のべ194,700枚のレジ袋が節約されました。皆様のご協力をお願いいたします。
西ノ島町地球温暖化対策地域協議会

西ノ島町国際交流員チェルシーによる
チェルシー・ジャーナル

青春の春休み 「スプリング・ブレイク」



春が来ました！西ノ島町では春休みが終わり、新入生の皆さんが入学しましたね。

さてさて、向こうのアメリカ人学生たちも入学したところでしょうか。

ちなみに、私はオハイオ州出身ですが、オハイオは「県」じゃなくて「州」ですね。アメリカは、州によって法律も教育も違い、教科書等も異なりますが、学校のカレンダーや学期は大体同じです。アメリカでは、9月上旬に始まり、6月に終わる学校が多いです。桜ではなく、紅葉の時季の入学式となりますね。

西ノ島町と同じく、春休みもあり、冬、春、夏休みの中で春休みは約一週間で、一番短い休みでもあります。スプリング・ブレイク（春休み）は、違う学校の友達とスケジュールを合わせるのが難しい時もありますが、学生にとって、友達同士で旅に出る事が憧れです。日本の学生がたまに南国気分でグアムやハワイに行くように、アメリカの学生は、春休みを使ってフロリダ州や隣の国メキシコに行く学生もいます。

アメリカでは20歳ではなくて、18歳で法律的に未成年を卒業しますので、スプリング・ブレイクというと、初めての保護者同伴なしの旅、「青春時代の自由な旅」というイメージもあります。私の場合は、南でなく北の方に行きました。友達と一緒にミシガン州のドイツ村「フランケンムース」に行き、ヨーロッパ風の洋館やアメリカ最大の「クリスマスのお土産屋」が印象的でした。（ビルの面積は西ノ島小学校より広がったです！）

今はもう学生ではないので、スプリング・ブレイクはありませんが、せっかく西ノ島町にいますので、この春は島前で花見を楽しんだり、皆さんと一緒にいい時間を過ごしたいと思っています。

☆ふるさと子ども体験隊☆



<2月>おもちつきをしよう！

中央公民館では、2月に児童・保護者・ボランティアの方、計35名でおもちつきをしました。

初めてもちつきを体験する子もいました。ボランティアの方が餅をつく姿にあわせ、“よいしょ！よいしょ！”という子どもたちの大きな声援が響き、とても賑やかでした。子ども達は、順番に杵を持ち、おもちつきを体験しました。

アツアツできたてのお餅を丸め、あんもち・岩のりもち・きな粉もちと、たくさんのお餅が完成し、野菜汁と一緒においしくいただきました。

春の陽気を感じながら、たのしいお餅つき体験ができた1日でした。



ふるさと子ども体験隊では、小学生を対象に自然や食文化などをテーマに、ふるさとの良さを体験できるような活動を計画しています。ぜひ子ども達と一緒に参加してください！おじいちゃん、おばあちゃんの参加もお待ちしております。 教育課